

もしもの時はどうする？ 防災についてみんなで考えよう！

令和7年9月13日(土)に、第17回定例会が開催されました。甲府市北公民館にて、ご家族含め12名の皆さんと、失語症者向け意思疎通支援者4名、ST9名の総勢25名が集いました。

今回は、6月に開催された失語症全国大会in岐阜の報告から始まり、9月1日の防災の日に合わせて災害時の心配事や困りごとについてグループに分かれて話し合い、防災・避難情報の把握や非常時の持ち物などについて学びました。最後はご当地カップラーメン争奪、ダーツゲームで盛り上がり閉会となりました。



今まで、避難をしたことはないよ

1人でいる時に、何かあったら困るね



特に備えはしていないよ…



言葉や体が不自由だから、避難所で
困ることがあるかもしれない



避難所に持っていきたいものは？



まずはお金が必要、それから…





新しいお仲間のご参加
ありがとうございます！



ダーツゲーム、1位の方からお好きなラーメンをどうぞ



失語症者はその障害の特性から、社会の情報から取り残される“情報弱者”となりやすい傾向があります。

今回のテーマ“防災”においては、自治体での情報伝達のシステム作りが必要であると

同時に、皆さんひとりひとりの日頃の備えが大切となります。定例会をきっかけに、

備えることの大切さに気づき、何か1つでも行動してみる機会になれば幸いです。

第18回定例会は、年明けを予定しています。詳細が決まりましたら、あらためてお知らせいたします。

